

# 長岡フレッシュ 団体PickUp!

魅力的な若手を「つながるラジオ」で紹介中!

第172回目 HAMA FES

寺泊にしかないエンターテインメントを

第178回目 360° 学び研究所

子どもの主体性を育む場作り

第174回目 本条白山若翔会

中高生バナーで伝統芸能を支える

第175回目 山古志 肉と野菜のおはなし

食材の物語と一緒に味わうランチ

長岡市の市民活動応援番組。FMながおか山田光枝と、NPO法人市民協働ネットワーク長岡のスタッフが、若手市民団体やサークルなどを体験取材に向かいます!

■放送局: 80.7MHz FMながおか  
■放送日: 毎週月曜日17時頃~(10分間) ※第5月曜を除く  
■過去の放送: 市民協働センターウェブサイト「コライト」で配信!

コライト 検索

## Kirari★地域の魅力みつけた!

山古志地域

寒い冬は、やまこし汁であつたまるう!!

山古志地域むすび隊 川上 沙織さん

山古志地域の古志高原スキー場内の食堂がおすすめです。優しく元気な地域のお母さんたちが切り盛りしていて、とても美味しい。中でもイチオシは「やまこし汁」。地元の中学生とお母さんたちの試行錯誤の結晶です。やまこしバクダンという、かぐらなんばん味噌の巨大な肉団子が入っているのが特徴。ピリ辛でとても身体が温まりますよ~。

むすび隊とは?...長岡各地の出来事や地域の宝を市民目線で探して、発信していくメンバーたちです。市民協働センターウェブサイト「コライト」にて地域コラムを連載中!

# らこら

Racotte vol.50

発行 ● ながおか市民協働センター

2017  
2  
FREE



## 市民のチカラ

# 川口地域特集

KAWAGUCHI



【登場団体】KAWA ROCK / 「森・里・海をつなぐ川」の会 / 子育てサークルちびっこかわぐち / かわぐち遊雪隊 / NPO法人くらしサポート越後川口 / 歌仲間会 / 東川口地区自主防災会 / 川口地域むすび隊 / 山古志地域むすび隊 / 他

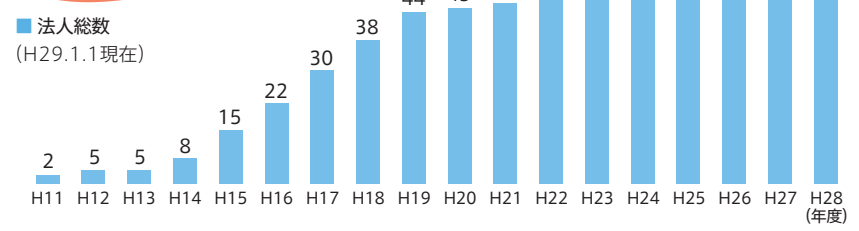
## 市民協働センターからのお知らせ

### NPO法人(特定非営利活動法人)を応援しよう!

NPO (Non-Profit Organization = 非営利団体)とは、営利を目的としない民間団体です。そのうちNPO法人は、「保健、医療又は福祉の増進」「子どもの健全育成」など法律が定める20分野で公益活動をする認証を受け、法人格を取得した団体を指します。多様化・複雑化する社会課題やニーズに、公平・平等を原則とする行政がすぐに対応できない事例も増えています。小回りが効き機動力があるNPO法人には、これらを補完する役割が期待されています。「非営利」=ボランティアではなく、利益を再分配しないこと。NPO法人は会費や寄付金、事業収入

などを活動費に充てることで、営利を目的とする企業が事業化しにくい分野で社会貢献を継続できるのです。社会の担い手のひとつであるNPO法人は、自発的な市民が、「会員になる」「寄付をする」「活動に参加する」など、できることを持ち寄り運営されています。長岡市では74法人が活動中。皆さんもできることで活動に力を貸していただき、より暮らしやすい長岡をつくっていきましょう。

#### 長岡市所管 NPO法人数の推移



## 情報メンバー募集中!

ながおか市民協働センターが毎月発行する情報誌「らこら」を始め、長岡の市民活動団体からののお知らせや支援情報などを毎月1回お届けします。ご希望の方は市民協働センターまでお気軽にお問い合わせください。

【らこら配布場所】長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

らこら 2017.2.1 (vol.50) FREE

【発行】ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10

シティホールプラザオーレ長岡 西棟3F

Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900

Mail. kyodo-c@ao-re.jp URL. http://nkyod.org



# 川口

## KAWAGUCHI

信濃川と魚野川が合流する川のまち。水と舟人の神を祀る川合神社があるほど古くから魚野川には川船が行き交い、江戸時代には佐渡の金を運んだり参勤交代路として使われたりしました。また、豪雪地域での暮らしは人々の助け合い精神を育てています。平成16年10月に発生した新潟県中越大地震の震源地であり、甚大な被害を受けながらも住民同士が協力して復興に取り組む姿がありました。その勢いは地域資源を活かした活動に発展し、今では新たな人のつながりや観光資源を生んでいます。

面積：50.03km<sup>2</sup>  
人口：4,560人  
世帯数：1,527世帯  
(平成29年1月1日現在)

木沢集落で地域の人を交えたBBQを開催

### 子育て



新米ママさん同士が支え合う場を

●子育てサークルちびっこかわぐち●

就園前の親子と一緒に遊んだり、情報交換したりする親子サークルです。川口地域の子育ての駅「すこやか」を拠点としていますが、「地域の人との交流の場をつくりたい」との想いで地域に飛び出し、種まき植え付け体験や、収穫&BBQなどのイベントも行いました。川口地域ではしばらく休眠していた親子サークル活動ですが、これからは、子育ての悩みを相談したり、打ち明けたりできるこの場を続けていきたいです。

### 文化芸術



好きが高じてロックフェス!

●KAWA ROCK●

音楽仲間との個人的な楽しみから川口地域のアマチュアミュージシャンが集まる音楽イベントの開催を始めました。平成28年はイベントを3回開催し、いずれも地域内外から100名を超す来場者が集まりました。高齢の方までたくさん世代が楽しんでいる様子を見て、音楽が地域活性化につながるかもしれないと手ごたえを感じました。これから家族みんなで楽しめるような、親しみやすいイベントを目指していきます。

### 川でつながる生態系と教育

●「森・里・海をつなぐ川」の会●

平成16年頃から田麦山地区にある魚野川支流の相川川に、魚が川と海を行き来する環境を取り戻そうと地区住民が周辺整備を始めました。平成25年からは「いきいき田麦山」と「越後かわぐち游川の会」などの地域づくり団体が結束。河川に関する講演会の開催や、地元や東京の小学生と魚野川河川敷での生態系観察会、相川川の魚道で魚の放流や川遊びなどを実施してきました。川に親しむ機会を通して、川や自然に目を向けてもらいたいです。



100人ほどの小学生とハヤカカニを放流。

### 自然



川博士による「夏休み川の学校」を田麦山公民館で開催

### 防災



雪下ろしから始まる「住民互助」の暮らし

●かわぐち遊雪隊●

自力で雪下ろしの出来ない高齢者や障がい者の住宅で、雪下ろしボランティアをしています。平成11年に始めたこの活動も少しずつ隊員が増え、現在の隊員数はおよそ30名。地域の30代から60代のベテランまでが所属しています。出勤日には、10名ほどで手際よく回ります。午前の短時間で終わることが継続の秘訣。年齢を重ねても、暮らし慣れた土地に安心して暮らし続けられるようにとの気持ちでサポートしています。

### 地域づくり



地域の声に耳を傾けて

●NPO法人くらしサポート越後川口●



地域に向き声聞く「くらしサボ茶会」



### 防災



災害に強い暮らしづくり

●東川口地区自主防災会●

平成23年新潟・福島豪雨での浸水被害を契機に、「地震」に加え「水害」にも防災の意識を持つようになりました。住民参加型のワークショップ「東川口みらい防災検討会」を行い、地域の身近な災害は「水害」だと確認。ハザードマップ作成や、内水氾濫防止対策を検討しました。今後は、地震を想定していた防災訓練に水害対策を反映させたり、行動マニュアルを整備するなど、各所と連携しながら、安全で安心して暮らせるまちづくりを推し進めていきます。

### 社会福祉



歌で心も健やかに

●歌仲間の会●

高齢者が懐かしい歌や踊りを一緒に楽しむ「元気になるコンサート」や、高齢者施設での「歌の慰問」活動をしています。川口地域には高齢者が楽しめる機会が少なく閉じこもりがちという声を聞き、一緒に歌ったりすることで楽しく元気になるもらえればと、平成27年6月から活動を始めました。イキイキとした表情で歌詞を口ずさむ姿に、歌の持つ大きなパワーを感じます。



### 地域づくりは無理せずぼちぼちと

川口地域の竹田集落では毎年3月に、「竹田かんじきウォーク」を開催しています。長靴にかんじきを履き、雪上を歩いて竹田展望台などを巡ります。たっぷり歩いた後は、山の「ごっつお」でお腹いっぱい。毎年続けてこられたのは、無理のない活動を心掛けてきたからこそ。抱え込みすぎず、ときにNPOや学生ボランティアなどと協働するのも大切です。

お知らせ 今年の「竹田かんじきウォーク」は3月5日(日)開催!



川口地域むすび隊 砂川祐次郎さん